

行政評価に取り組んでいます

? 行政評価ってなに?

まちづくりの目標を市民の皆さんに分かりやすく設定し、その結果を次の企画や実施に反映させて、財源や職員、施設などの限られた行政資源を有効に活用していくマネジメントの仕組みです。

? なぜ行政評価に取り組んでいるの?

厳しい財政状況の中、人口減少や少子高齢化などの社会経済環境の変化に速やかに対応したまちづくりを進めていく必要があります。市民ニーズを的確に把握し、限られた行政資源を有効に活用するといった市民起点の行財政運営を行うために取り組んでいます。

? どうやって評価するの?

「事務事業評価」と「施策・基本事業評価」の2つの評価を行っています。



事務事業評価

市が行う仕事の最も基礎的な単位を「事務事業」と定めています。市の全ての事務事業について、「やり方は適切か」「成果が上がっているか」「本当に必要な仕事か」「もっと低いコストでできないか」などの視点から評価・点検を行っています。

施策・基本事業評価

市の10年間のまちづくりの指針として策定した第五次総合計画では「事務事業」の上位に、まちづくりの目標を実現するための手段として「施策」と「基本事業」が位置付けられています。まちづくりアンケートの結果などに基づき、分野別にその現状を分析し、評価・点検を行っています。

この評価結果を活用して、次年度の予算編成を行っています。行政評価に関する資料はホームページをご覧ください。

[尾張旭市 行政評価](#)  [検索](#)

問い合わせ先 / 市役所企画課企画係 ☎76-8104

4月1日から市役所の組織が変わります

市民生活部全国植樹祭推進室を廃止し、市民生活部産業課農政係に事務を移管

市民生活部産業課農政係において、全国植樹祭の記憶の継承や緑化活動の普及を図ります。

子ども子育て部子ども未来課に「子ども施設係」を新設

子ども施設係では、保育園、児童館、児童クラブ、ピンポンパン教室の修繕および工事請負業務を行い、施設の計画的な整備促進を図ります。

教育委員会事務局教育行政課に「学校指導係」を新設

学校指導係では、学校指導に関する事務を行い、小学校の新学習指導要領の開始に合わせた学校指導の強化を図ります。

問い合わせ先 / 市役所企画課企画係 ☎76-8104